

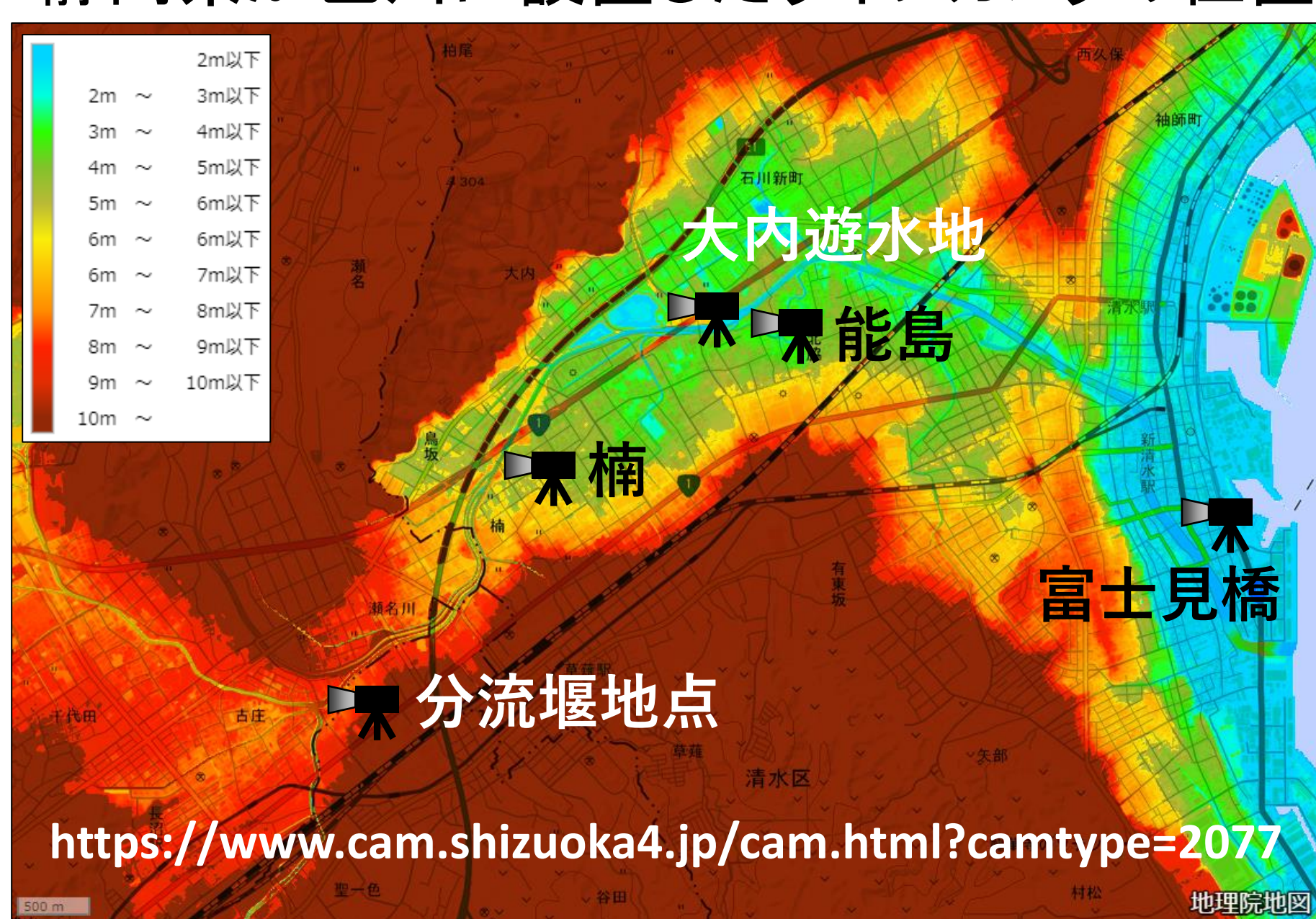


2022年9月洪水のライブカメラ映像による越水時刻の推定 作成：防災総合センター長 北村晃寿

2022年9月24日の洪水被害の特徴

- (1)3連休中日の未明に発生 (休日災害).
- (2)AIで作成した水害の偽ドローン写真の拡散.
- (3)静岡市中心部が12時間停電.
- (4)空中写真が撮影されなかった.
- (5)清水区のほぼ全体が1週間断水.
- (6)国土地理院が水害発生直後に作成する「浸水推定図」を作成しなかった.

静岡県が巴川に設置したライブカメラの位置

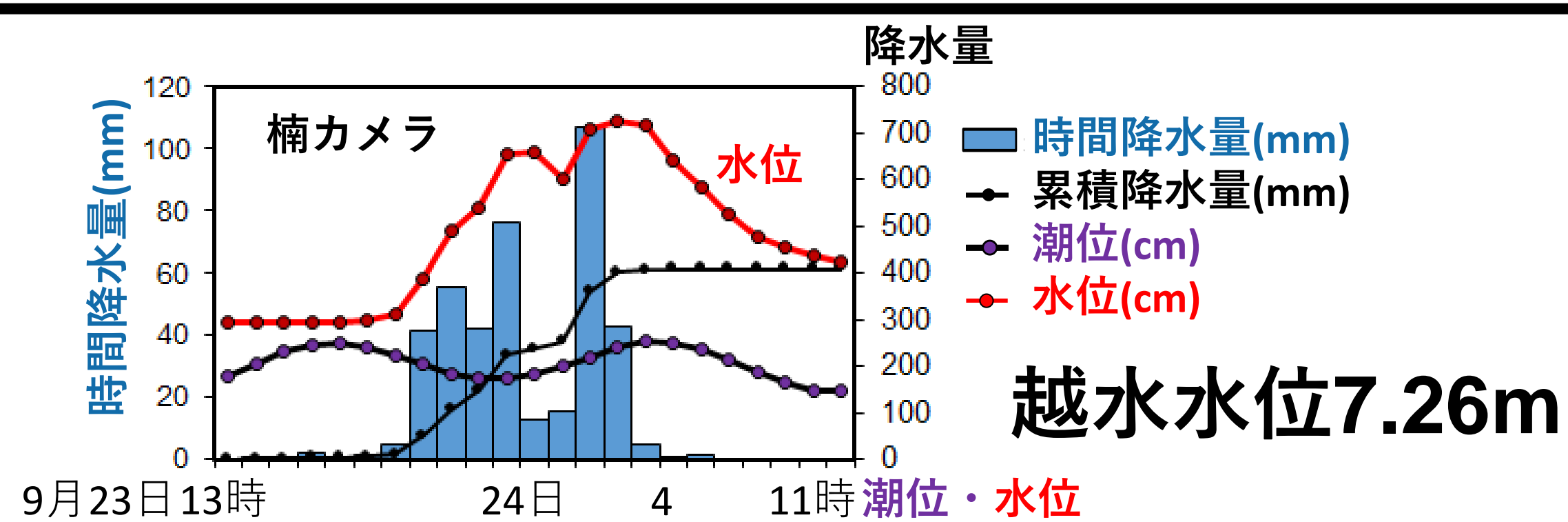
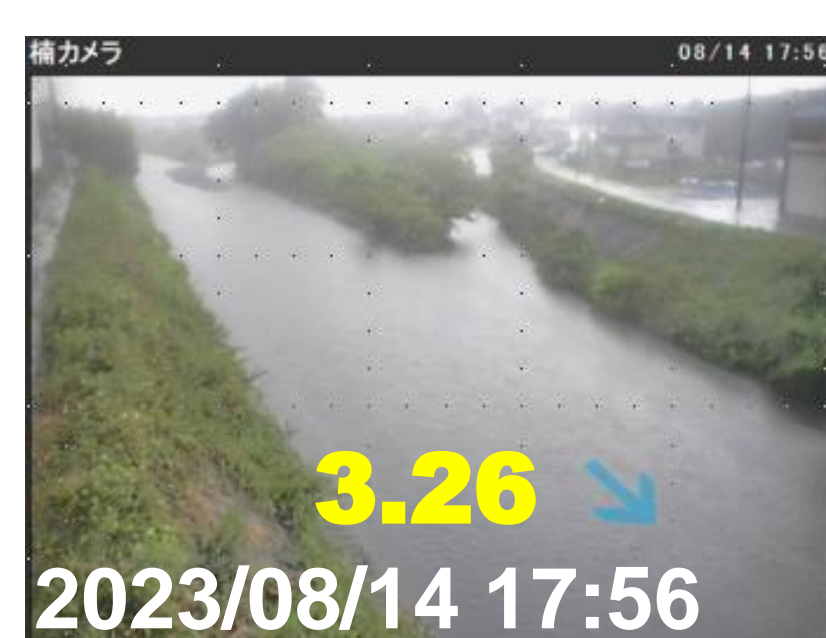


結論

2022年9月洪水のライブカメラの映像から越水は**24日2~4時**の間に発生。映像データを基準にすることで、**越水の有無・規模を確実に把握**できる。

楠カメラ

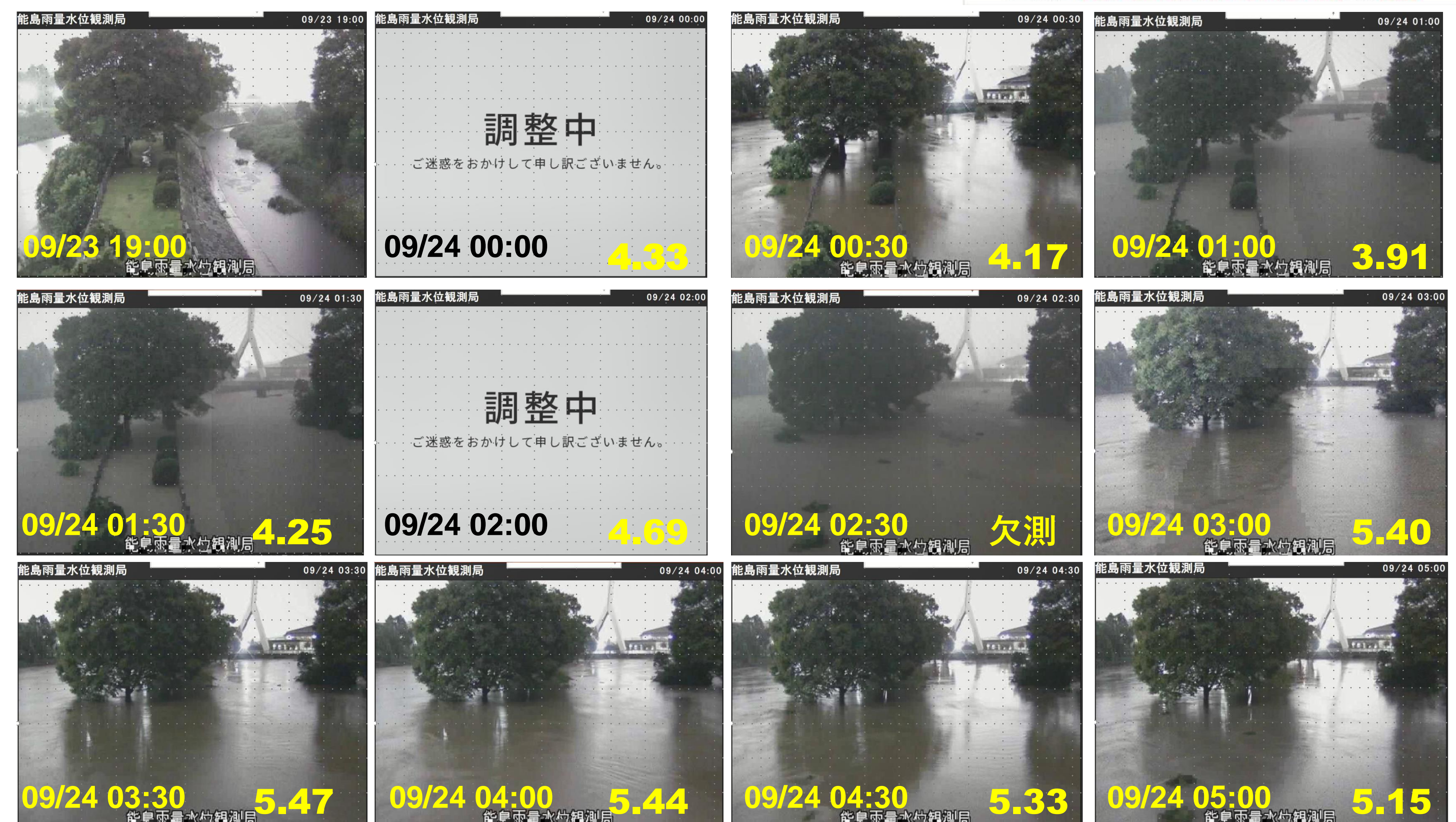
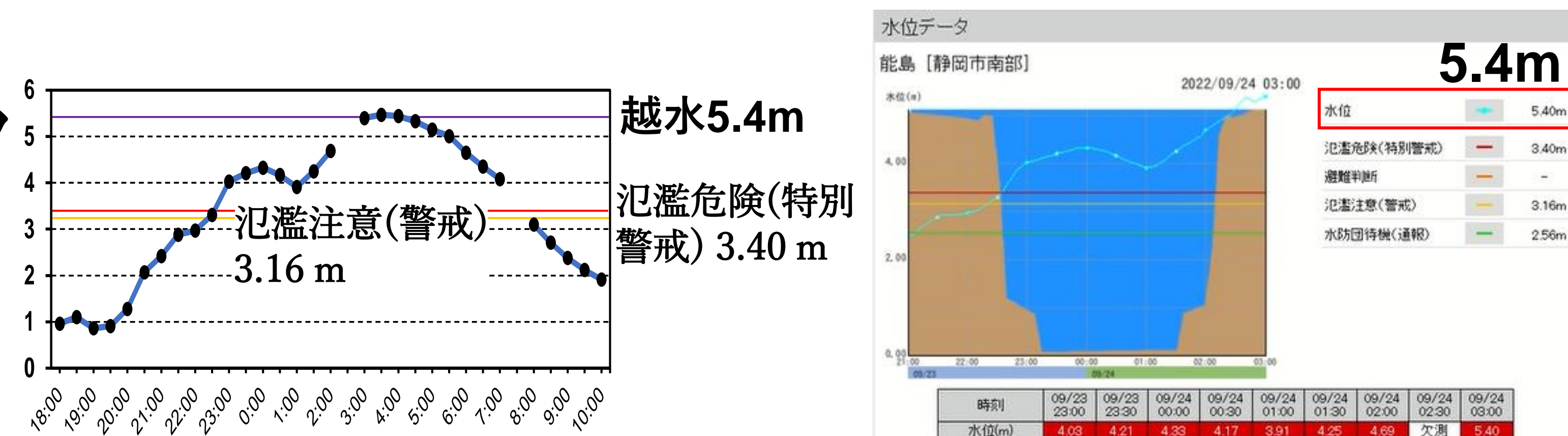
黄色数字は水位(m)
静岡県



9月24日3:00に照明の反射光が川面から道路面まで連続した状態になること、水位が**7.26 m**で頭打ちになったので、この時は越水していると推定される。**越水は2~4時の間で、最長2時間と推定される。**

能島カメラ

黄色数字は水位(m)
静岡県



画面から越水の有無は確認できないが、水位が3:30から4:00に5.4mを越えたので、越水したと推定される。

富士見橋カメラ

水位データなし **越水はない。**

静岡県

